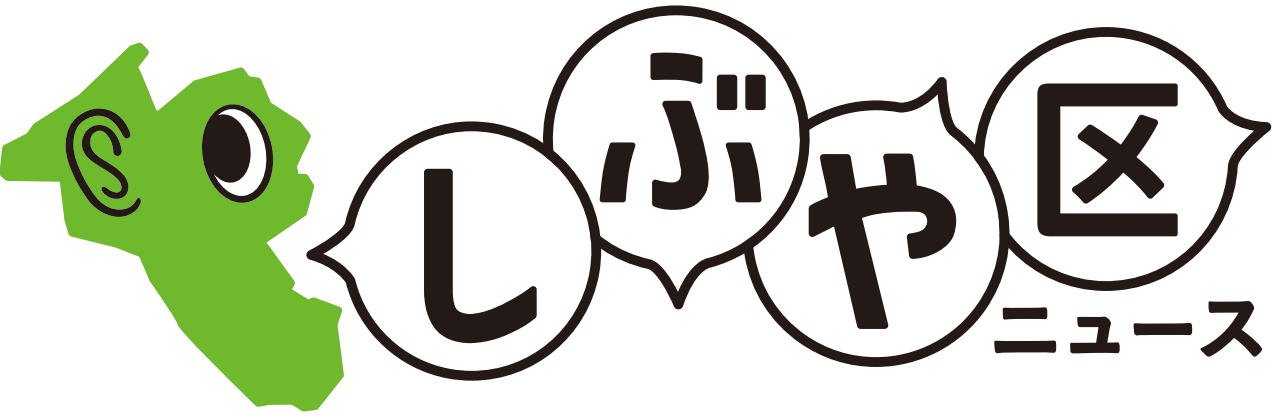
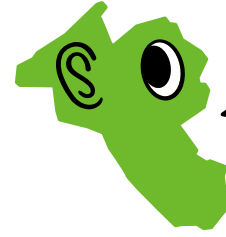
顔が見える。声が聞こえる。人をつなぐ。渋谷区からのお便りです。

平成29年（2017年）5月1日
No.1358

発行｜渋谷区
編集｜広報コミュニケーション課
住所｜〒150-8010 渋谷1-18-21
電話｜03-3463-1211（代表）
公式HP｜www.city.shibuya.tokyo.jp/
公式 Twitter｜@city_shibuya

渋谷区青少年吹奏楽団の皆さん

心を通わせた合奏が人々の感動を呼ぶ。
渋谷区で受け継がれる吹奏楽への情熱。

★渋谷区役所は庁舎建替えのため、仮庁舎へ移転しています　移転先▶渋谷1-18-21

千駄ヶ谷北参道施設を5月1日にオープンします

窓がいっぱいの明るい施設で、地域の皆さんが自由に利用できるスペースもあります。気軽に立ち寄ってください！

〈所在地〉
千駄ヶ谷4-25-14

代々木駅　代々木駅　副都心線　JR　明治通り　大江戸線　鳩森小学校　鳩森子育て支援センター　千駄ヶ谷北参道施設　千駄ヶ谷駅　修養団SYDビル　首都高速4号新宿線　北参道交差点　国立能楽堂　旧・千駄ヶ谷出張所　JR　至原宿　北参道駅　千駄ヶ谷社会教育館

問出張所は　地域振興課施設係（☎3463-1639 FAX5458-4906）
・地域包括支援センターは
高齢者福祉課高齢者相談支援係（☎3463-1989 FAX3463-2873）

千駄ヶ谷・北参道地域施設の建替え工事が完了し、千駄ヶ谷出張所と千駄ヶ谷・北参道地域包括支援センターが入る、新たな施設をオープンします。

1階　千駄ヶ谷出張所

住民票や戸籍の届け出、税金・保険・年金などの手続きを受け付けています。※取り扱い業務は事前に区HPなどで確認してください。
▶**開設時間**　月～金曜日　8:30～17:00
※祝・休日、年末年始を除く
☎3402-7377

2階　千駄ヶ谷・北参道地域包括支援センター

高齢者福祉と介護保険サービスの相談・調整・手続きを行う地域の総合窓口です。
（担当エリア：千駄ヶ谷、代々木1・2丁目）
▶**開設時間**　月～土曜日　9:00～19:00
※祝・休日（敬老の日を除く）、年末年始を除く
☎3475-1461

感震ブレーカーを配布します

不燃化特区に指定された地区は、木造住宅が密集しているため、震災により火災が発生すると大規模な延焼を引き起こす可能性があります。
地震による停電が復旧した際に発生する通電火災を防ぐためには、感震ブレーカーを設置することが有効です。

▶**対象**　本町2～6丁目の木造建築物の所有者
▶**配布物**　次のいずれかを1建築物につき1つ

分電盤に取り付けるタイプ
（地震発生時にすべての電源を落とす器具）
（例）

コンセントに取り付けるタイプ
（特定の電源のみを落とす器具）
（例）

▶**申込**　申請書類を防災課へ持参・郵送・ファクス
※案内チラシ・申請書は6月1日から渋谷ヒカリエ8階防災課で配布（区HPでダウンロード可）
問防災課災害対策推進係（☎3498-9408 FAX3498-9410）

5月12日は民生委員・児童委員の日

民生委員・児童委員は身近な福祉の相談相手です

民生委員・児童委員とは

誰もが安心して暮らせるように、地域の住民と区・関係機関を結ぶパイプ役として活動しています。
区では現在、192人（定数199人）の民生委員が活動し、うち、178人はそれぞれ担当区域を持ち、区民の相談などを受けています。また、児童委員を兼務し、児童福祉の向上のために活動しています。ほかの14人は、児童福祉に関する問題を専門に担当する主任児童委員です。

民生委員・児童委員の活動

・高齢者、障害者、子育て世帯などの福祉に関する相談・支援
・敬老金贈呈や高齢者調査のための75歳以上の高齢者訪問
・学校・保育園などと連携した、子どものより良い環境づくり

困ったことがあったら、まず相談を

悩みや困ったことがあるときは、ひとりで悩まず、気軽に相談してください。民生委員・児童委員には守秘義務があるので、相談内容や個人の秘密は必ず守ります。
区域を担当する民生委員・児童委員がわからない場合は、問い合わせてください。

「紡ぎゆく100年　子どもに寄り添う70年」

平成29年、民生委員制度は100周年、児童委員制度は70周年を迎えました。
民生委員制度の始まりは、大正6年5月に岡山県で発足した「済世顧問制度」にあります。5月12日に、岡山県済世顧問制度設置規程が公布されたことにちなみ、この日が「民生委員・児童委員の日」と定められました。

問福祉部民生係（☎3463-1846 FAX5458-4936）

区民保養施設　二の平渋谷荘　河津さくらの里しぶや

7月利用分の抽選申込期限は5月15日（月）です

▶**対象**　区内在住の人が代表者で2人以上のグループ
▶**抽選日**　5月22日（月）
※申込方法など詳しくは各施設HPをご覧ください。

7月の河津の見どころ
★河津浜海水浴場・今井浜海水浴場
★河津ブルーベリーの里
（7月13日開園予定）

問二の平渋谷荘東京事務所（☎3463-6386 FAX5489-9781）
河津さくらの里しぶや東京事務所
（☎3464-2424 FAX5489-9781）

〈世帯と人口〉世帯:135,465　人口:223,412（男:107,368　女:116,044）［うち外国人:9,979（男:5,436　女:4,543）］　※平成29年4月1日現在

29年度（28年中の所得）の特別区民税・都民税（住民税）課税証明書の交付が始まります

窓口交付

▶交付開始日（予定）
特別徴収（給与天引き）の人：5月11日（木）
普通徴収の人：6月12日（月）

▶申請できる人
・証明書に名前が載る本人
・委任状のある代理人（家族の場合も必要）

▶必要なもの
申請書、身分証明書（免許証、保険証など）、委任状（代理人のみ）
※申請書は区役所仮庁舎第1庁舎2階税務課税務管理係、出張所・区民サービスセンターで配布（区HPでダウンロード可）

▶手数料　1通300円
※利用用途により無料になる場合があります。詳しくは問い合わせてください。

▶申請場所　区役所仮庁舎第1庁舎2階税務課税務管理係、出張所・区民サービスセンター
※税未申告の場合や勤務先などから報告書が提出されていない場合は、証明書が交付できないことがあります。手当などの受給申請や融資、扶養認定を受けるなどの予定がある人は、申請前に相談してください。

コンビニ交付（コンビニのマルチコピー機での交付）

▶交付開始日（予定）　6月12日（月）
※特別徴収の人は、窓口交付の開始日と異なりますので、ご注意ください。

▶必要なもの
住民基本台帳カード（税証明交付のサービス利用登録をしており、有効期限が切れていないもの）、またはマイナンバーカード（カード交付時に利用者証明用電子証明書の発行を希望したもの）

▶手数料　1通250円
※利用用途により交付手数料が無料になる人は、区役所、出張所・区民サービスセンターで申請してください。

問税務課税務管理係（☎3463-1703 FAX5458-4913）

国民年金　付加年金

付加年金は、定額保険料に付加保険料400円（月額）を加算して納めることで、老齢基礎年金に上乗せして受給できる年金です。

▶対象　第1号被保険者、任意加入被保険者
※保険料の納付免除を受けている人、国民年金基金に加入している人を除く

▶付加年金額（年額）　200円×付加保険料納付月数を上乗せ
※詳しくは問い合わせてください。

問国民健康保険課国民年金係（☎3463-1797 FAX5458-4940）
日本年金機構渋谷年金事務所（☎3462-1241）

熱中症に気をつけましょう

今から対策

熱中症は真夏だけのことではありません。この時期、急に気温が高くなると、体温調節の順応が間に合わないため、汗をかいていなくても熱中症を起こすことがあります。熱中症予防は今から行いましょう。

ポイント

①熱対策
・通気性の良い衣服や帽子を着用
・照り返しをさけて日陰を歩く
・外で活動するときは体を冷やすものを用意
・室温計を見て扇風機やエアコンで温度調節
・車の中は特に高温になるので子どもは注意

②水分対策
のどの渇きを感じる前に水分補給

③体力づくり
ウオーキングなど軽い運動で体温調節機能を鍛える

対処
めまい・立ちくらみ・手足のしびれ・気分が悪い・頭痛・吐き気などの症状があるときは、涼しいところで体を冷やし、水分補給をします。回復しない時は受診しましょう。

問地域保健課健康推進係（☎3463-2412 FAX5458-4978）

29年度の軽自動車税の納税通知書を送付します（5月11日以降）

納付期限　5月31日（水）

納税通知書の裏面に記載された金融機関などで納付してください。
モバイルレジで納めることもできます。

▶課税される人
4月1日現在で軽自動車などを所有している個人または法人
※4月2日以降に軽自動車などを廃車にした、または他人に譲った場合も課税されます。

▶対象車両
・オートバイ（原付を含む全車種）
・軽四輪車（660cc以下）
・小型特殊自動車
※納税通知書が届かない場合は、問い合わせてください。
※税制改正に伴い28年度から税額が変更となっています。詳しくは区HPをご覧ください。

問税務課税務管理係（☎3463-1704 FAX5458-4913）

30年5月開設予定
旧本町東小学校跡地複合施設の名称を募集します

▲施設完成イメージ

▶応募資格　区内在住の人
▶募集名称　「〇〇〇〇〇〇〇・地域名」
（例）「美竹の丘・しぶや」「けやきの苑・西原」「あやめの苑・代々木」など
※文字数制限なし
▶応募上限　1人3点まで
▶応募方法　5月15日（消印有効）までにハガキ・ファクス・メールで（名称案とその意味・理由、住所、氏名、年齢、電話番号を記入）、〒150-8010（住所不要）渋谷区役所福祉部福祉施設係へ
※採用された名称の権利は区に帰属するものとし、一部修正する場合があります。
※採用者には記念品を贈呈します。

▶施設概要
〇所在地　本町3-46-1
〇建物規模　地上5階地下1階（延床面積約10,000㎡）
〇主な施設　高齢者福祉施設
・特別養護老人ホーム（100床）
・認知症高齢者グループホーム（18人）
・ショートステイ（30床）
・デイサービス（定員30人）

問福祉部福祉施設係（☎3463-1896 FAX5458-4936 ✉f-shisetsu@city.shibuya.tokyo.jp）

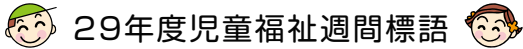
例年掲載している記事は、その年によって掲載時期が異なる場合がありますので、ご注意ください。

渋谷区と交流のある鹿児島市と一緒に開催するお祭りです。おはら節や渋谷音頭にあわせて、64の団体が踊りパレードを行います。

内容	日時		会場
本まつり（踊りパレード）	5月21日(日)	12:50～16:10	道玄坂、文化村通り
さつまの物産展	5月20日(土)	11:00～18:00	東急百貨店 渋谷・本店前
	5月21日(日)		
渋谷・鹿児島観光案内	5月20日(土)	10:00～17:00	ハチ公前広場
	5月21日(日)	10:00～16:00	

※詳しくは渋谷・鹿児島おはら祭実行委員会HPまたは電話で（☎3373-7381）

問文化振興課交流推進係（☎3463-1142 FAX3464-3406）

5月5～11日は児童福祉週間

 29年度児童福祉週間標語

できること　たくさんあるよ　きみのてに

児童憲章▶
・児童は、人として尊ばれる
・児童は、社会の一員として重んぜられる
・児童は、よい環境の中で育てられる

子どもたちが生命を大切にし、人間性豊かにたくましく成長するためには、愛情のある幸福な環境が必要です。
区では、社会問題となっている子どもの人権侵害（虐待、体罰、いじめなど）の解決に向けて、関係機関、学校や保育園、地域の三者が連携を強化して、早期発見・対応に努めています。

子ども家庭支援センターは、18歳未満の子どもと家庭に関する総合相談を行なっています。専門知識を持った相談員が、育児や家庭の悩みのほか、近隣などの気になる子どもの相談にも応じています。身近で心配な子どもを見かけたときは、ためらわずに相談してください。

相談専用フリーダイヤル ☎0120-135-415
月～金曜日（祝・休日を除く）9:00～17:00

問子ども家庭支援センター（☎3405-9673 FAX3405-9666）

児童扶養手当・特別児童扶養手当の額を変更しました

物価変動に伴い、手当額を4月分から変更しました。

●児童扶養手当

変更後の手当額	全部支給　42,290円 一部支給　42,280円～9,980円
第2子	全部支給　9,990円 一部支給　9,980円～5,000円加算
第3子以降1人につき	全部支給　5,990円 一部支給　5,980円～3,000円加算

※変更後の金額は、対象者へ送付した「手当額改定（増額）のお知らせ」で確認してください。

●特別児童扶養手当

変更後の手当額	一級認定　51,450円 二級認定　34,270円

問子ども青少年課子育て給付係（☎3463-2558 FAX5458-4942）

子どもテーブル活動助成が始まります

子どもテーブル活動を行う団体に活動費の助成を行います。

①子ども食堂活動助成

▶**対象**　子どもたちに食事と居場所や交流の場を提供する活動
▶**助成額**　年額10万円（上限）

②居場所づくり・学習支援活動助成

▶**対象**　子どもたちの居場所づくりや学習支援活動の場を提供する活動
▶**助成額**　年額5万円（上限）

※いずれも限度額は年間活動予算額の3分の2以内（重複申込不可）
▶**申込**　5月19日17:00までに申込書を社会福祉協議会へ持参
※申込書は、社会福祉協議会、しぶやボランティアセンターで配布（渋谷区社会福祉協議会HPでダウンロード可）
※詳しくは問い合わせてください。

問社会福祉協議会（☎5457-2200 FAX3476-4904）

ひとり親の手当・医療費助成

ひとり親になった、または所得が下がったことなどにより、以下の支給要件に該当する場合、手当・助成を受けられます（申請が必要）。申請に必要なものや所得制限などは、問い合わせてください。

種類	支給要件		手当・助成の内容	所得の目安（年間）
児童扶養手当	右のいずれかに該当する児童（18歳になった最初の3月31日まで）を養育している人（児童に中度以上の障害がある場合は20歳未満まで）	・父母が離婚した児童 ・父または母が死亡した児童 ・父または母が重度の障害を有する児童 ・父または母が生死不明である児童 ・父または母に1年以上遺棄されている児童 ・父または母が裁判所からのＤＶ保護命令を受けている児童 ・父または母が法令により1年以上拘禁されている児童 ・婚姻によらないで生まれ、父または母と生計を同じくしていない児童	・児童1人の場合42,290円～9,980円 ・児童2人の場合 9,990円～5,000円加算 ・児童3人以降1人につき 5,990円～3,000円加算 ※所得によって手当額が変動します。	・申請者 192万円未満 ・扶養義務者（同居親族） 236万円未満
児童育成手当	右のいずれかに該当する児童（18歳になった最初の3月31日まで）を養育している人		児童1人につき13,500円	申請者 360万4,000円未満
ひとり親家庭等医療費助成制度	右のいずれかに該当する児童（18歳になった最初の3月31日まで）を養育している人（児童に中度以上の障害がある場合は20歳未満まで）		保険内診療治療費の自己負担分が3割から1割になります。（特別区民税・都民税が非課税世帯の場合は自己負担なし）	・申請者 192万円未満 ・扶養義務者（同居親族） 236万円未満

問子ども青少年課子育て給付係（☎3463-2558 FAX5458-4942）

2017伝承ホール寺子屋

塾生大募集

染五郎さんと渋谷でカブかん 今年はさくらホールでカブいてみよう

今年も「伝承ホール寺子屋」が開講します。1年を通じてさまざまな伝統芸能を学べる、体験型学習プログラムです。唄う、舞う、踊る、描く、笑う…。ジュニアとシニアが一緒に楽しく日本の文化を学びます。

▲昨年のカブキ踊り「渋谷金王丸伝説」

▶**場所**　文化総合センター大和田
▶**講師**　監修＝市川染五郎氏、プロデュース＝鈴木英一氏、実技指導＝松本幸龍氏ほか
▶**対象**　区内在住・在勤・在学で、右記の両プログラムに参加できる人（伝統芸能プログラムのみの参加可）
※本公演に出演希望の人は、リハーサル・本公演日にほかの予定がないことが条件
▶**定員**　ジュニアクラス（小中学生）＝60人程度、シニアクラス（高校生以上）＝40人程度
※経験不問、書類審査あり
▶**費用**　本公演に出演希望で衣装を持っていない人は、着物代1万円と帯代1,000円が必要（開講式終了後、衣装採寸あり）※稽古で使用する浴衣（または和服）、白足袋は各自で用意
▶**申込**　5月26日（必着）までに申込用紙を、〒150-0031桜丘町23-21文化総合センター大和田3階ホール事務室へ郵送・持参　※申込用紙は文化総合センター大和田で配布（文化総合センター大和田HPでダウンロード可）

問文化総合センター大和田ホール事務室（☎3464-3251 FAX3464-3289）

伝統芸能プログラム（7月～30年2月）

内容	日時	
開講式	7月30日（日）	10:00～11:30
提携公演鑑賞	8月19日（土）	13:00開演
公開講座 「古典の日」演芸鑑賞	11月1日（水）	19:00開演
学習プログラム① 「伝統のからだ」	30年 1月21日（日）	ジュニア＝15:15～16:45 （①は初心者、②は経験者） シニア＝17:30～19:00
学習プログラム② 「伝統のからだ」	1月28日（日）	
公開講座 「日本舞踊」鑑賞	2月3日（土）	14:00開演
学習プログラム③ 「伝統の音楽」	2月11日（祝）	ジュニア＝15:15～16:45 （③は初心者、④は経験者） シニア＝17:30～19:00
学習プログラム④ 「伝統の音楽」	2月18日（日）	
修了式	2月25日（日）	10:00～11:30

カブキ体験プログラム（8～10月）

内容	日時	
初心者稽古	8月13日（日）	10:00～12:00
全体稽古開始日	8月20日（日）	
稽古日	8月27日、9月3・10・17・24日、10月1日（日）	
リハーサル	10月2日（月）	18:30～20:30
本公演（1公演）	10月4日（水）	未定

※出演者、講師などの都合により内容などが変更となる場合があります。

都営住宅の入居者募集

▶**募集住宅**
家族向、単身者向、世帯向（一般募集住宅）、定期使用（若年ファミリー向・多子世帯向）、若年ファミリー向
▶**募集案内・申込書**
5月8～16日に区役所仮庁舎第1庁舎1階住民戸籍課・2階福祉部住宅係、出張所・区民サービスセンターで配布（東京都住宅供給公社HPでダウンロード可）
▶**申込**　5月19日（必着）までに申込書を郵送

問福祉部住宅係（☎3463-1848 FAX5458-4947）
東京都住宅供給公社都営住宅募集センター（☎3498-8894
※5月8～19日は☎0570-010-810）

渋谷区コミュニティバス

バス停 一時休止のお知らせ　イベント開催に伴う交通規制

ハチ公バス

本町・笹塚循環　春の小川ルート

日時	休止するバス停
5月14日（日）8:00～9:45、15:45～16:30	「8-2・32-3ケアコミュニティ・せせらぎ」

神宮の杜（もり）ルート（神宮前・千駄ヶ谷ルート）

日時	休止するバス停
5月14日（日）11:30～16:00	「16・34渋谷神宮前郵便局」「17・33神宮前二丁目」

丘を越えてルート（上原・富ヶ谷ルート）

日時	休止するバス停
5月21日（日）12:00～17:00	「18富ヶ谷一丁目」「19神山」「20東急百貨店本店前」 ※公園通りにある京王バスの「渋谷区役所」バス停に停車します。

※詳しくはバス停、バス車内の案内をご覧ください。

問土木清掃部交通政策主査（☎3463-1854 FAX5458-4908）

第31回 くみんの俳句

入選作品紹介

78句の応募があり、入選作品5句が選ばれました。（敬称略）

天　花吹雪エトランジェ集ふハチ公広場　（東・北沢一宏）

地　爆心地に今鎮魂の春の月　（幡ヶ谷・赤松政志）

人　真新しランドセルゆれて花吹雪　（代々木・伊藤美子）

佳作　藤棚の先なるスカイツリーかな　（本町・大久保好夫）

佳作　見霽（みはる）かす遠淡海（とほつあふみ）の暮春かな　（初台・吉田恭子）

大高霧海 選評

天　ハチ公広場は外国でも有名。花吹雪を浴びて集うエトランジェ（外国からの旅行者）がハチ公前にこもごも写真を撮っている。

地　広島市の原爆ドーム。今、春の月が天心にかかり、原爆による死者14万人余の霊魂を鎮めるかのようである。

人　「真新しいランドセル」だから、小学生の入学式。折しも花吹雪に歓迎され校門をくぐる。顔（かんばせ）が輝いている。

「くみんの俳句」を募集します

対象　区内在住・在勤・在学の人
選者　大高霧海氏
申込　6月9日（必着）までにハガキで（俳句・住所・氏名・ふりがな・年齢・電話番号を記入）、〒150-8010（住所不要）渋谷区役所広報コミュニケーション課へ
※俳句は1人3句まで、自作・未発表のものに限ります。必要に応じてふりがなをふってください。
※作品の著作権は作者に帰属しますが、区の使用については、承諾したものとして取り扱います。
※入選作品は、選者が一部添削する場合があります。
※入選作品は、区ニュース7月1日号に掲載予定です。

問広報コミュニケーション課広報広聴係（☎3463-1287 FAX5458-4920）

年代を超えて学び合う、渋谷区の青少年吹奏楽団。

小学校５年生から高校３年生までが集う「渋谷区青少年吹奏楽団（通称：渋吹(しぶすい)）」。今回は、渋吹に所属する子どもたちや、講師、育成会の皆さんに、活動40周年に向けての思いなどを伺いました。

渋谷のラジオで出張インタビュー

中学3年生 アルトサックス　寺尾作蔵(てらおさくら)さん
副団長　中学3年生 クラリネット　甲斐千尋(かいちひろ)さん

団長　高校2年生 アルトサックス　木﨑佑栞子(きさきゆかこ)さん
高校3年生 トロンボーン　中島宇一(なかじまたかかづ)さん

―― 最初に、皆さんが渋吹に入団したきっかけを教えてください。

中島：僕はもともと小学校で合唱部に入っていて、楽器を演奏したことはありませんでしたが、小学校６年生の時、掲示板で渋吹のポスターを見かけて入りました。

木﨑：私は幼稚園の頃からピアノをやっていて、兄もピアノやバイオリンをやっていたので、小さい頃から音楽に興味がありました。友達に渋吹の存在を教わって、一緒に入団したのが始まりです。

甲斐：同じ小学校の先輩が渋吹で活躍していて、誘われてクリスマスコンサートを見に行ったことがきっかけです。鼓笛隊で打楽器を経験していたこともあり、見ていて興味が湧いたので、入ってみようと思いました。

寺尾：僕は小学校が同じだった木﨑さんに誘われて、体験に行ったことがきっかけでした。すごく楽しいと聞いていたので、楽しみにして行ったのを覚えています。

―― 実際に入団してみて、渋吹での活動はどうですか？

寺尾：渋吹には、普段の学校生活では関わることのない他校の生徒や、学年が違う人がたくさんいます。そういう人たちと話をしたり、同じ目標に向かって練習を重ねたりすることはとても楽しいです。練習は週に一度ですが、部活とは違う貴重な経験になっています。

甲斐：私は、渋吹に入ってからクラリネットを始めたので、最初はできるようになるかとても不安でした。でも、先生と先輩方がとても丁寧に教えてくれたので、クラリネットの楽しさを知ることができて、今は毎週の活動がとても楽しいです。

中島：小学校５年生から高校３年生までの児童や生徒がいて、素晴らしい先生方やOBの方が指導に来てくださって、区のイベントや演奏会にも参加できる。とても恵まれた環境だと思います。なかなかできない経験がたくさんできてよかったとあらためて思っています。

木﨑：私は高校で吹奏楽部に入っていますが、この高校を選んだのは、渋吹の練習日である水曜日に、吹奏楽部の活動が休みだからというのが理由です。それくらい週に一度の渋吹での活動は楽しくて待ち遠しくて、渋吹のことが大好きなんです。

―― 学校も学年も違う児童や生徒たちをまとめるのに、気をつけていることはありますか？

木﨑：小学生にとって高校生ってすごく大きく見えて、どう話したらいいかわからない存在だと思うんです。私自身もそうでしたし、気持ちがわかるので、なるべく同じ目線で話すこと、学年に関係なく同じ話題で笑い合うことを大切にしています。

中島：年齢も学校もバラバラだけど壁がない。そういう土壌が、もともと渋吹にはできている気がします。僕が小学生で入った時も、中学生も高校生も先生も、みんな気さくに話しかけてくれました。それと同じことを僕らもしているだけ。そうやってずっと続いている渋吹の"当たり前"が、アットホームな環境を作り出しているんだと思います。

―― 渋吹に入ってよかったと思うことはどんなところですか？

寺尾：講師の先生たちが、全国で活躍されているようなすごい方たちなので、本格的な音楽を教えてもらえるところ。あと、経験豊かな先輩たちから学べるところです。普段の練習から、演奏会まで、たくさんの場面で先輩たちの動きを見て、自分も場面ごとに、どう動けばいいのかわかるようになりました。

木﨑：音楽の技術はもちろんですが、あいさつや返事をしっかりするとか、目上の人には敬語を使うとか、そういう人として当たり前のことをしっかり学べることだと思います。これは普段の学校生活でも生かされているな、と感じます。

―― 今後の目標はありますか？

木﨑：渋吹が40周年を迎えるという記念すべき年に団長を任せていただいて、プレッシャーや不安もありますが、それに見合う団長になりたいです。団員みんなで、毎週水曜日が待ち遠しいと思える渋吹を作っていきたいと思います。

甲斐：もっとたくさんの方に渋吹を知っていただいて、ぜひコンサートに足を運んでほしいです。渋吹は小・中・高校生の団体ですが、大人にも楽しめるコンサートだと思います。また、副団長として、先輩たちを見習いながら成長していきたいです。

寺尾：僕は、演奏会本番の楽器の運搬や確認、部屋のチェックなど、責任のある係を任されているので、ミスのないよう丁寧に動いていきたいです。今年は中学３年生、来年は高校生になるので、先輩たちの負担を減らせるように、練習や本番でも率先(そっせん)してできることを増やしていきたいです。

中島：僕は受験のためにこれから休団しますが、受験が終わって帰ってきた時に、僕たちが作ってきた渋吹よりも、もっと楽しくて素晴らしい渋吹になっていることを期待します。

3月の定期演奏会

渋谷のラジオで出張インタビュー

渋谷区青少年吹奏楽団育成会　事務局長　藤井(ふじい)みさをさん
会長　中馬民子(ちゅうまたみこ)さん

常任指揮者　佐藤正人(さとうまさと)さん
常任講師（クラリネット）　石井孝明(いしいこうめい)さん

―― 渋吹の魅力は、どんなところですか？

藤井：多くの人と関わることができるところではないでしょうか。音楽を通して、人との関わりなどから多くを学べるところ。私たちはいつも「渋吹は個人の習い事ではなく、楽団というチームだ」ということを子どもたちに話しています。いろいろな人がいる中で、このチームの良さをどう高めていくか。まさに渋谷区基本構想の「ちがいをちからに」と一緒だと思いますね。

石井：僕はもともと渋吹の５期生として入団し、卒団してからも演奏のお手伝いをしていました。渋吹は、団員だけで活動しているわけではなく、講師や地元の人など、多くの方に応援されて成り立っています。その応援のパワーは大きいのではないでしょうか。

中馬：そうですね。本当に、地域の方の応援はとても心強いです。街を歩いていると、「この前の演奏よかったですよ」「次はいつですか？」と声をかけていただけるんです。子どもたちもそれを励みに頑張っています。地域の方に愛されているというのは、渋吹の大きな魅力の一つだと思いますね。

―― 子どもたちの成長を感じるのはどんな時ですか？

佐藤：最初は小学生でついてくるのがやっとだった子が、中学・高校と進学して先輩になって、後輩たちに運営や演奏を指導している時ですね。楽器というのは、一人一つの音しか出ないので、みんなが集まってやっと吹奏楽という一つの音楽になるんです。週に一度でも、とても貴重な経験をしていると思います。

中馬：3月26日に行われた定期演奏会は、普段はあまり褒(ほ)めてくださらない佐藤先生がとても褒めてくださったので、本物だったんだな、本当によかったんだな、と思いました（笑）。子どもたちの成長を感じることができて、本当にうれしかったです。

―― 渋吹40周年に向けて、皆さんの抱負を教えてください。

佐藤：これからは、コラボレーションなどを通して多方面で演奏したいですね。今年はBリーグ（プロバスケットボール）の試合会場でも演奏させていただく機会がありましたが、こういった活動をもっともっと広げて、たくさんの方に渋吹を知っていただきたいです。

藤井：経験豊かな講師の方が中心となって指導してくれる渋吹、ぜひ多くの子どもたちに参加してほしいと思っています。素晴らしい専門の技量を持っている先生が各パートにいるので、安心して音楽を学ぶことができます。ぜひ、多くの区民の皆さんに愛される吹奏楽団を一緒に作っていきたいです。

石井：そうですね。やはり今年も多くの団員が巣立っていくので、また新しいメンバーと、新しい渋吹の第一歩を踏み出したいですね。いろいろな形で知っていただけるよう、もっと活動を広げていきたいです。

中馬：今年度に40周年を迎えるということで、とても感慨深いものがあります。区民による、区民のための吹奏楽団として、ますます成長していきたいと思っています。

渋谷区青少年吹奏楽団の皆さんのインタビューは、5月2・9日の「渋谷隣人祭り」で放送予定。

29年度の主な活動（予定）
サマーコンサート（6月）／恵比寿文化祭（10月）／くみんの広場（11月）
クリスマスコンサート（12月）／新成人を祝う会（1月）／定期演奏会（3月）

※詳しくは渋吹HPをご覧ください。http://shibusui.grupo.jp/

※紙面に掲載している情報は、29年5月1日現在のものです。

問 広報コミュニケーション課広報広聴係（☎3463-1287 FAX 5458-4920）

渋谷区の番組を放送中です

ラジオ しぶや区ニュース（10分間）	渋谷隣人祭り（45分間）	ラジオ しぶや区ニュース（区長の部屋ほか）（10分間）	渋谷のくらし（30分間）
月～木 11:00／16:00／21:50	火 11:10	金 11:00／17:00／19:50	土 9:00
「しぶや区ニュース」の情報を発信します	渋谷区で活躍する人たちが登場します	長谷部健 渋谷区長が出演する場合もあります	地域の催しなどの様子を伝えます

 とは？

「しぶや区ニュース」では毎号、「渋谷のラジオ」と連動したページを掲載。「しぶや区ニュース」と「渋谷のラジオ」が連携して、人と人のつながりが広がる紙面をお届けしています。

渋谷のラジオ　周波数：87.6MHz FM　☆公式アプリでも聴取可能　App Store　Google play
住所｜渋谷3-22-11 サンクスプライムビル1階　TEL｜6712-6876
FAX｜5778-9620　E-MAIL｜info@shiburadi.com　HP｜https://shiburadi.com/

SHIBUYA's Life Information

くらしの情報

日日程・時間　場場所・会場　内内容　講講師　対対象・資格（在住・在勤・在学は渋谷区内）　定定員・人数
費費用（記載なしの場合は無料）　持持ち物（特に必要なもの）　申申し込み・応募方法　問問い合わせ
HPホームページ　子ども向け　子育て世代向け　高齢者向け　電子申請で申込可

ハガキ・ファクスなどの記入例

希望講座・コース
①〒・住所※
②氏名（ふりがな）
③年齢
④電話番号
・その他必要事項

①～④をすべて記入してください（消せるペン不可）。
※在勤の人は勤務先・所在地、在住・在学の人は学校名（学年）・所在地を記入
・申込は原則1人1通
・往復ハガキの場合は、返信用の住所・氏名も記入してください。

保健

健康診査の受診券を5月中旬に発送します

●第1期　渋谷区健康診査（渋谷区国保特定健診・後期高齢者健診）

受診期間8月31日(木)まで
対4～7月生まれで、次のいずれかに該当する人
①渋谷区国保に4月1日以降引き続き加入し、30年3月31日現在、40歳以上である
②後期高齢者医療被保険者証を持っている
※①・②に該当しない人は健康保険組合などに問い合わせてください。
※4月2日以降に渋谷区国保に加入した人は国民健康保険課経理係（☎3463-1768 FAX5458-4940）に相談してください。
申指定医療機関（受診券に同封の一覧参照）へ電話で

●第1期　成人歯科・口腔（こうくう）機能維持向上健康診査

受診期間8月31日(木)まで
対在住の4～7月生まれで、30年3月31日現在、節目年齢（20～85歳の5歳刻み）の人
申指定医療機関（受診券に同封の一覧参照）へ電話で
問地域保健課健康推進係（☎3463-2412 FAX5458-4978）

しぶや・よい歯のつどい「歯の健康ひろば」

日6月4日(日)13:30～17:00（13:00開場）
場文化総合センター大和田6階伝承ホール

時間	内容
13:30～15:00	・8020・9020運動達成者表彰 ・福祉作業所ふれんどによる合奏
15:30～17:00	講演「目標をもって生きることのすばらしさ」 講アルピニスト　野口健氏 定345人（先着）※未就学児は入場不可

申当日会場で
問地域保健課健康推進係（☎3463-2412 FAX5458-4978）
渋谷区歯科医師会（☎3770-2341）

会場へは公共交通機関を利用してください

専門医が教える本当のところの腰痛のはなし

日6月10日(土)14:00～16:00
場美竹の丘・しぶや
内腰痛の原因や治療、予防に関する講義など
講参宮橋脊椎外科病院院長　大堀靖夫氏ほか
対在住・在勤・在学の人
定120人（先着）
申5月10日～6月9日に電話・ファクスで（記入例のほか生年月日、性別）
問地域保健課健康推進係（☎3463-2412 FAX5458-4978）

催し物

「春の小川」合唱祭

日5月13日(土)10:00～10:40
場はるのおがわコミュニティパーク（雨天時は、代々木山谷小学校）
問緑と水・公園課計画調整係（☎3463-2876 FAX5458-4946）

旧朝倉家住宅　館内ガイドツアー

日5月13・20・27日(土)13:30～14:15
定各10人（先着）
観覧料100円、小中学生50円　※60歳以上の人、障害のある人と付き添いの人は無料
申当日会場で
場・問重要文化財旧朝倉家住宅（☎3476-1021 FAX3476-1025）

せせらぎまつりーせせらぎへ行こう

▲模擬店など出店しています

日5月14日(日)10:00～15:30（雨天決行）
場総合ケアコミュニティ・せせらぎ
内コミックマジックショー『笑いがくれる贈りもの』、オープニング演奏（代々木中学校吹奏楽部）、スタンプラリーなど
問しぶやボランティアセンター（☎5790-0505 FAX5790-7521）

渋谷papamama（パパママ）マルシェ2017ーこそだて・わたしそだて・まちそだて

日5月21日(日)10:30～15:00
場地域交流センター代々木の杜
内パネルディスカッション、ブース展示、ワークショップなど
対在住・在勤の0～3歳児と保護者
申当日会場で
問保育課保育管理係（☎3463-2483 FAX5458-4907）
渋谷papamamaマルシェ実行委員会（✉shibumamamarche@gmail.com）

芸能文化連盟公演

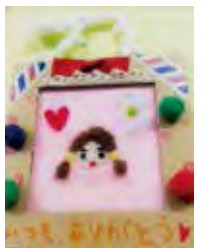
日5月21日(日)13:00開演（12:30開場）
場リフレッシュ氷川
内日本舞踊など　申当日会場で
問文化振興課交流推進係（☎3463-1142 FAX3464-3406）

児童青少年センター フレンズ本町

■思いっきり飛ぶモノあそび

日5月5日(祝)12:00～13:00
内竹とんぼや自分で作った紙飛行機などを飛ばす
対在住・在学の4歳～高校生と保護者、60歳以上の人（未就学児は保護者同伴）
申当日会場で

■母の日の贈り物 羊毛でつくる母の日フレーム

日5月13日(土)10:30～12:00、13:00～14:30
内羊毛フェルトクラフトを入れた写真立て作り
対在住・在学の小学校3年生～高校生
定各5人（先着）
申5月10日から電話・窓口で

■ローラースケート教室

①親子ですべろう、②新1年生タイム
日①5月14日(日)・27日(土)10:00～11:20、②5月10～31日の(水)15:00～15:40
※悪天候の場合は中止
対①小学生以上の子どもと保護者、②小学校1年生
定①各5組10人、②各15人（先着）
持水筒、靴下、タオル
申当日会場で

■親子体操教室（全4回）

日5月28日～6月25日の(日) ※6月18日を除く 10:15～11:15
対在住・在園の2・3歳児と保護者
定12組（先着）
費800円（任意保険）
申5月10日から電話・窓口で

場・問児童青少年センター フレンズ本町（☎3377-5160 FAX3377-5162）

リサイクルバザール　フリーマーケット

日時	会場	会場責任者
5月27日(土)10:00～14:00	地域交流センター恵比寿	鈴木和子（☎3712-5541） 押山信子（☎3464-1257） 藤井とよ（☎3463-9360）

※詳しくは会場責任者へ問い合わせ
費1店舗1,000円
申5月10日から会場責任者へ電話で（先着）
※フードドライブ（家庭で余っている食品）の受付も行います。
問清掃リサイクル課リサイクル推進係（☎5467-4073 FAX5467-4076）

例年掲載している記事は、その年によって掲載時期が異なる場合がありますので、ご注意ください。

庁舎アクセス

A 渋谷区役所仮庁舎（第1～3）
〒150-8010 渋谷1-18-21

B 渋谷区役所美竹分庁舎
〒150-0002 渋谷1-2-17

C 渋谷区防災センター／区民サービスセンター
〒150-8510
渋谷2-21-1 渋谷ヒカリエ 8階

D 渋谷区役所神南分庁舎
〒150-0042 宇田川町5-2

E 文化総合センター大和田
〒150-0031 桜丘町23-21

「接近する月と木星を見よう」観望会

日5月29日(月)19:30～21:00
場文化総合センター大和田12階
内星空解説後、望遠鏡で、細長い月と木星、春の星を観望 ※悪天候の場合はプラネタリウム投影
対在住・在勤・在学の人（小学生は保護者同伴）
定40人（抽選）
申5月20日20:00（必着）までにファクス・往復ハガキで（8ページ記入例〈参加者全員分〉のほかファクス番号）、〒150-0031桜丘町23-21文化総合センター大和田内 コスモプラネタリウム渋谷へ ※1通につき4人まで

問コスモプラネタリウム渋谷
（☎3464-2131 FAX3464-2148）

ハイキングと山菜狩り

日6月2日(金)・3日(土)（1泊2日）
宿泊地アクティブ峰の原（長野県須坂市）
対在住・在勤・在学の人
定30人（抽選）
費1,500円（昼食代・保険料含む）
※宿泊料・交通費別途
申5月8～12日に電話で
問子ども青少年課子ども青少年育成係
（☎3463-2578 FAX5458-4942）

こども科学センター・ハチラボ

ハチラボ講座
「色変わりするコースター」
日6月4日(日)14:00～16:00
内温度によって色が変化するコースターを作る
講NPO法人ガリレオ工房 山下優太郎氏
対在住・在学の小学校4～6年生
定24人（抽選）
申5月15日（必着）までに往復ハガキで（8ページ記入例のほか性別）、〒150-0031桜丘町23-21文化総合センター大和田内 こども科学センター・ハチラボへ
場・問こども科学センター・ハチラボ
（☎3464-3485
FAX3464-4785）

実験も
たくさん
あるよ

民踊舞踊大会

日5月28日(日)11:00開演（10:30開場）
場文化総合センター大和田4階さくらホール
内日本舞踊、新舞踊、民踊
申当日会場で
問文化振興課交流推進係
（☎3463-1142 FAX3464-3406）

ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2017 Shibuya Diversity（シブヤ ダイバーシティ） プログラムにご招待

日①6月2日(金)15:40～17:30
②6月11日(日)13:30～15:20
場①表参道ヒルズ スペース オー（神宮前4-12-10）
②ラフォーレミュージアム原宿（神宮前1-11-6）
内9,000本を超える作品の中から、ダイバーシティをテーマとした作品をセレクション。受賞作含む計6本を上映
※①・②は同じ内容
※詳しくは、区HPをご覧ください。
対在住・在勤・在学の人
定各100人（抽選）
申5月12日（必着）までにハガキ・ファクスで（8ページ記入例のほか希望人数〈2人まで〉、希望日または どちらでも可と明記）、〒150-0031桜丘町23-21渋谷区役所文化振興課へ
問文化振興課交流推進係
（☎3463-1142 FAX3464-3406）

渋谷混声合唱団 定期演奏会

日7月8日(土)14:00開演（13:15開場）
場東京オペラシティコンサートホール（新宿区西新宿）
曲目ドヴォルザーク「スターバト・マーテル」
出演指揮＝水野克彦氏、ソプラノ＝佐竹由美氏ほか
費3,000円、学生2,000円（全席自由）
※未就学児は入場不可
申東京オペラシティチケットセンター（☎5353-9999）、チケットぴあ（Pコード329-191、☎0570-02-9999）へ電話で
※詳しくは渋谷混声合唱団へ（☎090-4611-8291 小川 10:00～17:00）
●25組50人を抽選で招待します
対在住・在勤・在学の人
申5月15日（必着）までにファクスで（8ページ記入例のほか希望人数）、渋谷混声合唱団へ（FAX5560-7726）
※1世帯につき2人まで
問文化振興課交流推進係
（☎3463-1142 FAX3464-3406）

創業支援交流会

日6月21日(水)18:30～20:30
場商工会館
内創業支援についての講演、参加者同士の交流
対区内で創業予定の人、創業5年以内の人
定50人（先着）
申5月10日からメールで（8ページ記入例参照）
問商工観光課商工観光係
（☎3463-1762 FAX3463-3528
✉syoko@city.shibuya.tokyo.jp）

講座・教室

家庭で使える介護方法

日5月13日(土)14:00～15:30
講介護福祉士
対在住の人
定15人（先着）
申5月8日から電話で
場・問ケアステーション笹幡高齢者在宅サービスセンター
（☎5308-4332 FAX5308-4285）

高齢者ケアセンター

<共通事項>
対在住の65歳以上で、介護保険サービスを利用していない、自分で来所できる人
※介護者教室、健康教室を除く
場・問高齢者ケアセンター
（☎3770-0217 FAX3770-8128）

講座名・日時など	定員	申込
映画会「聖の青春」 5月19日(金)14:00～16:05 （13:30から受付）	50人（先着）	当日会場で
おしゃべりランチ 5月19日(金)12:00～13:00 費900円	24人（先着）	5月10日から電話で ※(月)～(土) 9:00～17:00
介護者教室 **「続！口腔（こうくう）ケアの重要性」** 5月20日(土)10:00～11:00 対在住・在勤・在学の人	50人（先着）	
椅子ヨガ 5月29日(月)13:30～15:00	各40人（先着）	
ルーシーダットン 5月30日(火)10:00～11:00		
バランスコーディネーション 5月31日(水)14:30～16:00		
健康教室 **「今後の医療のかかり方」** 6月3日(土)13:00～14:00 講井上病院院長 井上荘太郎氏 対在住・在勤の人	50人（先着）	

講座・教室のつづき

転倒予防教室
日5月22日(月)13:00～14:00
内転倒の要因と転倒したときの対応
講看護師
対在住・在勤・在学の人
定22人(先着)
申5月5日から電話で
場・問総合ケアコミュニティ・せせらぎ
(☎5790-0883 FAX5790-0889)

認知症サポーター養成講座
日5月25日(木)13:30～15:00
場千駄ヶ谷社会教育館
内認知症の理解、対応方法
対在住・在勤・在学の人
申千駄ヶ谷・北参道地域包括支援センターへ電話で(☎3475-1461)
問高齢者福祉課高齢者相談支援係
(☎3463-1989 FAX3463-2873)

口腔(こうくう)医療セミナー －訪問歯科ってなあに?
日5月31日(水)14:00～16:00
場勤労福祉会館
内訪問歯科診療を受けるためのアドバイス
講歯科衛生士　柏木育美氏
定30人(先着)
申5月10日から電話で
問勤労者福祉公社
(☎・FAX3780-0878)

介護予防のための「高齢者健康トレーニング教室」(全8回)

日時	会場・問い合わせ
6月1日～7月20日の(木)14:00～15:30	スポーツセンター(☎3468-9051 FAX3468-9133)
	猿楽トレーニングジム(☎3461-3447 FAX3461-3448)

内マシントレーニング、ストレッチ運動など
対在住の65歳以上で、自分で通所ができ、運動について医師の許可を得ている人
定各5人(抽選) ※重複申込不可
費1,200円(保険料など)
申5月15日までに電話で

プチッとセミナー「パートで働く」
日6月16日(金)13:30～15:30
場勤労福祉会館
内パートで働くときの社会保険の仕組みや履歴書の書き方
講社会保険労務士
対区内で求職中の人　定4人(先着)
申5月8日から電話で
問就労支援センターしぶやビッテ
(☎5489-4731 FAX5489-4732)

方丈記－800年の歳月を経て読み継ごう、日本の名作古典(全10回)
日6月27日～9月5日の(火) ※8月15日を除く
13:00～15:00
場リフレッシュ氷川
講東洋大学名誉教授　河地修氏
定180人(抽選)
費1,000円(テキスト代)
申5月20日(消印有効)までに往復ハガキで(8ページ記入例のほか性別)、〒150-0042宇田川町5-2渋谷区役所神南分庁舎生涯学習振興課へ
問生涯学習振興課生涯学習係
(☎3463-3049 FAX3463-3822)

日本のおもてなしの心　和菓子
日6月3日(土)13:00～16:00
内2種類の和菓子をつくり、日本文化とおもてなしの心を学ぶ
講酒井屋製菓
杉山剛氏
対在住・在勤・在学で高校生以上の人
定24人(抽選)
費2,000円(材料費)
申5月15日(必着)までに往復ハガキで(8ページ記入例参照)、〒151-0064上原3-13-8上原社会教育館へ
場・問上原社会教育館
(☎3481-0301 FAX3481-0302)

スポーツ

健康ボウリング教室(全4回)
日5月12日～6月2日の(金)10:00～12:00、5月17日～6月7日の(水)8:00～10:00
場笹塚ボウル(笹塚1-57-10)
対在住・在勤・在学で60歳以上の人
定各36人(先着)
費2,000円(貸靴代・保険料含む)
申5月5日から電話・ファクスで(8ページ記入例参照)、渋谷区ボウリング連盟へ
(☎6383-4445 FAX3377-3300 井口)
問スポーツ振興課スポーツ振興係
(☎3463-3295 FAX3463-3822)

アーチェリー教室(全6回)
日6月1日～7月6日の(木)19:00～21:00
場スポーツセンター
対在住・在勤・在学の人
定18人(抽選)
費3,200円(保険料含む)
申5月23日(必着)までに往復ハガキで(8ページ記入例参照)、〒151-0066西原1-40-18スポーツセンターへ ※詳しくはアーチェリー協会事務局へ(☎090-8109-8020)
問スポーツ振興課スポーツ振興係
(☎3463-3295 FAX3463-3822)

お知らせ

5月は「赤十字会員募集運動月間」です
赤十字の活動は、会員の会費と寄付金によって支えられています。会費・寄付金は災害救護、献血の促進、医療活動、国際救護活動などに使われます。渋谷区地区では地域の協賛委員が、各家庭・企業などを訪問して会員募集運動を行います。赤十字の目的や事業への理解と、会員としての支援・協力をお願いします。
問福祉部民生係(☎3463-1832 FAX5458-4936)

「第10次渋谷区交通安全計画」を策定しました
策定にあたり計画(案)についてパブリックコメントを実施しました。計画(案)に寄せられた意見と区の考え方は、区HPをご覧ください。
閲覧場所区HP、区役所仮庁舎第1庁舎3階区政資料コーナー
問土木清掃部交通政策主査
(☎3463-1854 FAX5458-4908)

その契約、大丈夫? －知っていますか?AV出演強要問題
「モデルやアイドルになりませんか」とスカウトを装って声を掛けられ、それをきっかけに若い女性が性的な被害を受ける問題が発生しています。一人で悩まずに、まずは相談してください。 ※詳しくは区HP、内閣府男女共同参画局HPをご覧ください。
問安全対策課安全対策主査
(☎3463-1598 FAX5458-4916)

並木橋リサイクルセンターは区役所美竹分庁舎に移転しました
区役所美竹分庁舎で「美竹リユースコーナー」として業務を再開します。
業務開始日5月8日(月)
業務時間(月)～(土)9:00～17:00 ※(土)は16:00まで(第2(土)、祝・休日、年末年始を除く)
※6月3日(土)は15:00まで
※駐車場・駐輪場はありません。
問清掃リサイクル課リサイクル推進係
(☎5467-4073 FAX5467-4076)

建設リサイクル法パトロールを実施します
日5月15日(月)～19日(金)
内建設リサイクル法(建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律)により、一定規模以上の建築物や土木工作物を解体・新築・修繕するときは、事前の届け出が必要です。また、工事で発生するコンクリート・木材・アスファルトコンクリートの廃棄物を適正に分別・再資源化することを義務づけています。区は、パトロール期間中、工事現場で適正な分別を行うよう指導します。
問建築課監察係(☎3463-2747 FAX5458-4983)

渋谷区自立支援協議会を傍聴できます
日5月17日(水)10:00～12:00
場美竹の丘・しぶや
申当日会場で
※手話通訳あり
問障害者福祉課福祉計画推進係
(☎3463-1922 FAX5458-4935)

東京都議会議員選挙 立候補予定者事前説明会
日5月20日(土)14:00から
場区役所仮庁舎第2庁舎1階講堂
内東京都議会議員選挙(7月2日予定)の立候補手続きなど
問選挙管理委員会事務局
(☎3463-3115 FAX5458-4945)

古着とふとんの回収
日5月21日(日)10:00～12:00
場恵比寿社会教育館

常設回収

日時	場所
(月)～(金)　8:30～17:15	渋谷区清掃事務所
(火)～(日)　9:00～17:00	本町リサイクルセンター

回収できるもの
※再使用できるものを袋に入れて持参
洗濯された衣類(着物可)、毛布、タオル、ぬいぐるみ、靴・スニーカー・サンダル(左右そろっているもの)、ふとん(中が綿または化繊)、ベルト、バッグ、帽子

回収できないもの
※シミ、汚れ、破れ、臭いのあるもの
羽毛布団、座布団、こたつ布団、枕、カーペット、長靴、雑貨・おもちゃ、ゴルフバッグ、車輪の付いたバッグ、マットレス、ランドセル
問清掃リサイクル課リサイクル推進係
(☎5467-4073 FAX5467-4076)

募集

期日前投票立会人の登録者

勤務期間 期日前投票期間のうち1日
8：10～20：10（休憩含む）
※東京都議会議員選挙（6月24日～7月1日予定）
勤務地 区役所仮庁舎第3庁舎1階期日前投票所ほか

内 投票手続きに立ち会い、公正に行われているか確認
資格 従事する日に18～29歳で区の選挙人名簿に登録されている人
定 若干名（選考）
申 申込用紙を〒150-8010（住所不要）渋谷区役所選挙管理委員会事務局へ持参・郵送・ファクス
※申込用紙は区役所仮庁舎第2庁舎1階選挙管理委員会事務局、区施設で配布（区HPでダウンロード可）
問 選挙管理委員会事務局
（☎3463-3115 FAX5458-4945）

東京都議会議員選挙事務補助臨時職員

勤務期間 5月下旬～7月上旬（予定）
8：30～17：15（実働7時間45分）
※休日・超過勤務あり（要相談）
勤務場所 区役所仮庁舎第2庁舎1階選挙管理委員会事務局ほか
内 事務補助、物品運搬
資格 18歳以上の人
定 5人程度（選考）
賃金 日額8,800円（交通費含む）
※休日・超過勤務手当は別途支給
申 5月15日（必着）までに市販の履歴書を〒150-8010（住所不要）渋谷区役所選挙管理委員会事務局へ郵送
問 選挙管理委員会事務局
（☎3463-3115 FAX5458-4945）

相談

子育てママのためのキャリアアップ相談会

日 5月17日㈬13：30～16：30
場 中幡・笹塚子育て支援センター
内 専門のコンサルタントによる仕事の悩みなど
対 在住で子育て中の人（未就学児の託児あり）
定 4人（先着）
申 5月8日から電話で
問 就労支援センターしぶやビッテ
（☎5489-4731 FAX5489-4732）

耐震相談会

日 5月18日㈭14：00～16：00（1人30分程度）
場 幡ヶ谷社会教育館
申 5月17日までに電話で
問 まちづくり課防災まちづくり係
（☎3463-2647 FAX5458-4918）

土曜発達相談会

日 5月20日㈯9：00～17：00
内 発達や育児の不安・悩み
対 在住の未就学児と保護者
申 5月19日までに電話で
場・問 子ども発達相談センター
（☎3405-9658 FAX3405-9666）

休館・休業

プール

日程	場所
5月14日㈰17：00～21日㈰	渋谷本町学園温水プール
5月24日㈬19：00～31日㈬	上原中学校温水プール

内 換水・施設点検のため
問 スポーツ振興課スポーツ振興係
（☎3463-3295 FAX3463-3822）

ひがし健康プラザ（全館）

日 5月16日㈫
内 電気・機械設備点検のため
問 ひがし健康プラザ
（☎5466-2291 FAX5466-2292）

代々木八幡区民会館・代々木八幡敬老館

日 8月1日㈫～30年6月30日㈯
内 施設改修工事のため
問 地域振興課施設係
（☎3463-1639 FAX5458-4906）
福祉部福祉施設係
（☎3463-1896 FAX5458-4936）

官公署など

渋谷区戦没者慰霊祭

日 5月17日㈬13：00から
場 勤労福祉会館
問 戦没者遺族会（☎3376-2086）

区民のコーナー

区民の皆さんの自主的な団体活動の紹介です。
内容などは直接問い合わせて利用してください。

社交ダンス（初級・中級）火曜日 19：00～21：00／幡ヶ谷社教館／入会金1,000円／会費月3,500円／5384-8545 舩手

英会話（中高年・初心者歓迎）水曜日 19：00～20：00／大山町施設／入会金1,000円／会費月4,000円／080-6655-2131 小倉

スペイン語 土曜日 10：00～12：00／上原社教館／会費月4,000円／テキスト代実費／090-8516-8712 三森

しゃべる英語（女性・初心者対象）月3回各70分／場所は相談／会費月4,000円／教材費月2,000円／090-1127-1141 濱田

申 新規に登録の場合、代表者が区役所仮庁舎第1庁舎3階広報コミュニケーション課へ
※掲載条件については事前に問い合わせてください。
問 広報コミュニケーション課広報広聴係
（☎3463-1287 FAX5458-4920）

施設のイベント情報

いずれの施設も月曜日（祝・休日の場合は翌日）は休館です。施設によって入館料が異なります。入館は閉館30分前まで。詳しくは問い合わせてください。

郷土博物館・文学館

場 東4-9-1（〒150-0011）
☎3486-2791 FAX3486-2793

◎写真展
明治・大正時代の渋谷
日 6月4日㈰まで
内 農村の風景が至るところでみられた、明治・大正時代の渋谷の写真を紹介
・展示解説
日 5月20日㈯14：00から
申 当日会場で

▲大正11年 現在の明治通り氷川神社前付近

◎無料開放
日 5月5日㈷

松濤美術館

場 松濤2-14-14（〒150-0046）
☎3465-9421 FAX3460-6366

◎展覧会
『今様（いまよう）』—昔と今をつなぐ
日 5月21日㈰まで
・ギャラリートーク
日 5月12日㈮14：00から
定 40人（先着）
申 当日会場で

▲木村了子「九谷の王子さま—白椿王子」2013年作家蔵

◎美術教室（全5回）
・パステル
日 6月15日～7月13日の㈭14：00～16：00
講 一の瀬洋氏
・油絵
日 6月16日～7月14日の㈮14：00～16：00
講 廣畑正剛氏
<共通事項>
定 各25人（抽選）　費 2,500円（入館料含む）
申 5月24日（消印有効）までに往復ハガキで（8ページ記入例参照）、松濤美術館へ

ふれあい植物センター

場 東2-25-37（〒150-0011）
☎5468-1384 FAX5468-9385

◎企画展
薔薇迷路へようこそ
日 5月2日㈫～6月4日㈰
内 河津バガテル公園のバラ写真展示とバラの造花で作った迷路の体験

◎ワークショップ
草木染の和紙で小さな鯉のぼり飾り作り
日 5月3日㈷～7日㈰13：00～16：00
（受付は15：30まで）
費 1セット100円
申 当日会場で

◎絵本読み聞かせ
バナナのお話
日 5月17日㈬15：00～16：00
対 4歳以上の人
定 15人（先着）
申 5月10日から電話で

今年もハチ公慰霊祭が開催されました

▲満開の桜の下、ハチ公像を前に行われた慰霊祭

ハチ公の物語を渋谷から世界へ

渋谷のシンボル・忠犬ハチ公の慰霊祭は、桜の季節に合わせて毎年４月８日に行われ、今年で82回目を迎えました。式典では、主催者・忠犬ハチ公銅像維持会会長からのあいさつ、金王八幡神社宮司による慰霊の儀式が行われた後、ハチ公像に花輪がかけられました。長谷部区長は「国際都市として発展する渋谷から、世界の人にハチ公の物語を伝え、守っていきたい」と話し、出席者や見学していた人たちはハチ公と上野博士が紡いだ絆の物語に思いをはせていました。

ハチ公像をモデルに写生会が初開催

慰霊祭に続いて「忠犬ハチ公写生会」が行われました。親子連れなど10人が参加し、講師のアドバイスを受けながら、思い思いにハチ公の姿を描いていました。普段は人々に囲まれているハチ公をゆっくりと見ることができる貴重な時間となったようでした。

間近で見ると力強い足が印象的でした。

家族で参加しました。子どもたちも楽しんでスケッチしました！

ハチ公ヒストリー

上野博士の帰りを7年半待ち続けた「忠犬」

▶生前の忠犬ハチ公（写真提供：郷土博物館・文学館）

「ハチ公像」のモデルになったハチは、旧東京帝国大学教授の上野英三郎博士に飼われていた秋田犬です。毎日、博士を送り迎えしたハチ公は、博士が突然亡くなってからもそのぬくもりを忘れられず、7年半も駅で帰りを待ち続けました。その美談を後世に残そうと、昭和9年に銅像が建てられ、今では多くの人々に待ち合わせの場所として親しまれています。

主催者の声

ハチ公は日本のシンボルでもあります。ハチ公が体現した敬愛の精神を、世界中の人に大切にしてほしいですね。

忠犬ハチ公銅像維持会会長 上條清文さん

問 広報コミュニケーション課広報広聴係（☎3463-1287 FAX5458-4920）
忠犬ハチ公銅像維持会（渋谷区観光協会内）（☎3462-8311）